



平成 29 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社マーキュリアインベストメント  
代表者名 代 表 取 締 役 豊島 俊弘  
(コード番号：7190 東証第二部)  
問 合 せ 先 管理部兼コンプライアンス部管掌執行役員 中井 竜馬  
(TEL. 03-3500-9870)

## 通期業績予想に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年12月期決算発表時（平成29年2月14日）に未定としておりました業績予想につき、今般予想値を得ましたので、お知らせいたします。なお、当社はこれまで当該期間に係る業績予想を公表しておりませんので、対比につきましては前期実績との比較としております。

### 記

#### 1. 平成29年12月期通期連結業績予想数値と前期実績値との比較

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 ( A )	2,521	1,280	1,248	854	70円54銭
今 回 予 想 ( B )	3,100	1,500	1,450	1,050	76円55銭
増 減 額 ( B - A )	579	220	202	196	
増 減 率 ( % )	23.0	17.2	16.2	23.0	

(注) 当社は、平成28年8月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を、平成29年1月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、平成28年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

#### 2. 業績予想公表の理由

当社が行っているファンド運用事業は、経済環境、株式市況、各国の政治等、様々な要因に影響されます。ファンド運用事業は管理報酬と成功報酬から構成されますが、成功報酬については当社が管理運営を行うファンドにおける投資回収の金額及びタイミングにより、損益の金額及び損益の期間帰属が影響を受け、業績予想を合理的に行うことは困難であることから、業績予想は控えておりました。

この度、ファンド運用事業において一部成功報酬の金額及び期間帰属が確定することが高く見込まれることとなり、業績予想を合理的に行うことが可能となりましたので、業績予想の開示を行うこととしております。また、当期の営業収益の予想が前期実績との対比において23%増となり、その差異が開示基準に達する見通しとなりましたので、併せてお知らせいたします。

なお、今後も成功報酬の確定等により今回公表の業績予想との対比において業績予想の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに修正業績予想の開示を行うことといたします。

※ 上記の業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上